

三宮中央通り

さんのみやちゅうおうどおり

1/2

兵庫県神戸市

ウォーカブル推進都市

■人口 1,484,449人

■所在地 中央区三宮町

■路線データ



地図出典：OpenStreetMap



■取組の概要

三宮中央通りは、神戸三宮と元町とを東西に結ぶ都心エリアの主要な歩行者動線の一つとなっている。道路の真下を走る神戸市営地下鉄海岸線の工事に合わせて、平成13年に現在の道路形状に整備した。整備段階から、空間デザインの方向性や整備後の道路空間の利活用について地元のまちづくり協議会である、三宮中央通りまちづくり協議会（以下、まち協）と議論を重ね、完成後も官民連携による様々な取り組みを行ってきた。

これまでも、平成16年から春・秋に実施している路上オープンカフェや、全国初の事例となる「KOBE パークレット」、地下駐車場の出入口へのアプローチとなる半地下構造の空間を活かしたまちなか広場「三宮プラッツ」、ほこみち制度の活用等、道路空間を利活用したまちのにぎわいづくりに取り組んでいる。

■パークレット

三宮周辺地区の「再整備基本構想」等に基づく道路のリデザインの一環として、新たな憩いや賑わい創出の取り組みとして、地域との協働により2016年度に社会実験を実施、2017年度以降は本格設置となっている。パークレット毎にレイアウトが異なり、グループ利用やテイクアウトカフェのような利用等、様々な形態の利用を想定したデザインが施されている。

■ほこみち連携

以前から、神戸市とまち協が連携し、道路空間の利活用に取り組んできた。コロナ禍には、まち協が占用主体となり、コロナ占用特例を活用した占用を実施し、その後は「ほこみち制度」へと移行した。歩行者利便増進計画では、歩行者の多様な楽しみ方に対応するため、オープンカフェ・くつろぎエリア、イベント活用エリア、multi-base賑わいエリアの3種類にゾーニングしている。

三宮中央通り

さんのみやちゅうおうどおり

2/2

■都市区分 政令指定都市

■用途地域 商業地域

■路線延長 約0.5km

■再整備区間 約0.5km

■整備年代

・整備（工事）：2001年完成

※神戸市営地下鉄海岸線の工事に合わせて整備

・利活用：2004年～

■取組が位置づけられている計画、ビジョン等

・三宮周辺地区の「再整備基本構想」

・神戸市まちづくり計画

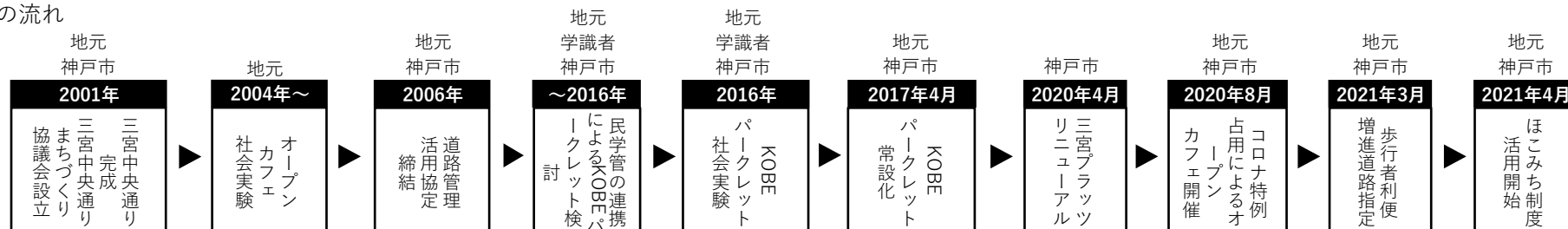
■活用した国の施策・制度

・なし（市単独事業等）

■問い合わせ先

・神戸市建設局 道路計画課

■取組の流れ



■参照資料

・ストリートデザインガイドライン ・官民連携による街路空間再構築・利活用の事例集

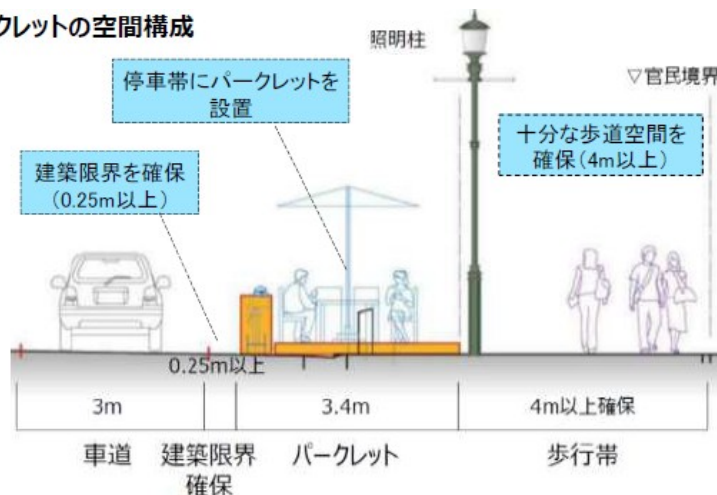
■参考情報リンク

<https://www.city.kobe.lg.jp/a83166/platz.html>

<https://www.city.kobe.lg.jp/a83166/kobeparklet.html>

https://www.mlit.go.jp/road/hokomichi/pdf/jirei_250331.pdf

パークレットの空間構成



■整備主体

・整備（道路空間）：神戸市

■整備・再構築状況

・車道の一部を利用し、KOBEPARKLETを設置



■利活用団体

・三宮中央通りまちづくり協議会

■利活用状況

・ほこみち制度の活用

・三宮プラッツでの賑わい創出